下水道の役割

きれいな街をつくります

道路の側溝にたまる汚い水がなくなれば、ハエや蚊の発生もなくなって、伝染病を防げるし、街並みもきれいになります

安全な街をつくります

大雨が降っても雨水をすばやく流すから、街が水びたしになりません。災害から大切な生命や財産を守ってくれます

美しい自然を守ります

生活排水などの汚れた水は、処理場できれいにしてから川に流すので環境も大丈夫！

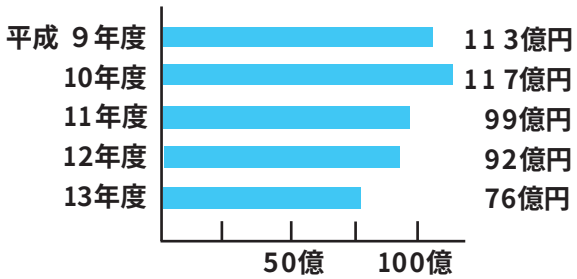
快適な生活が送れます

清潔な水洗トイレが使えるのも下水道のおかげ！下水管を通って流れるから、悪臭のないさわやかな生活が送れます

きれいな水、すてきな街
下水道はさわやかな暮らしを守ります

ふだん、わたしたちの目に触れない地下を通る下水道。毎年巨額の予算で整備を進めており、平成14年３月末の秋田市の下水道普及率（下水道で汚水を処理できる区域に住む市民の割合）は、約71%になる見込みです。見えないところで活躍する下水道の役割としくみについて見てみましょう。

公共下水道事業費の推移　(13年度のみ当初予算)



下水道のしくみ

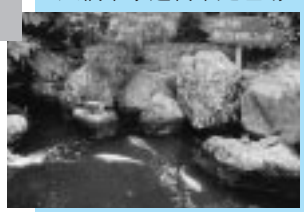
下水道には、汚水管と雨水管の２種類があるんだよ！

家庭や事業所から出る汚れた水は…

汚水管を通り、八橋下水道終末処理場などに運ばれます。そこで、活性汚泥とよばれる微生物のはたらきなどできれいな水に処理されます。

処理場で１日に処理される下水の量は約５万m^3、25mプールの200杯分（！）です。処理場の負担を減らしエネルギーと経費節約につなげるため、台所から油などを流さないようにして、みんなの下水道を大切にしましょう。

八橋下水道終末処理場



下水処理水の池で、鯉も元気に泳いでます

雨水は…

雨水管に集められて河川に放流されます

河川に放流